

がん化学療法を受けられる方の 家族への影響について

抗がん剤は投与後しばらくの間、その成分などが尿や便に残りますが、現在のところ、これらの薬剤による治療を受ける患者さんと生活をともにしている家族の健康への影響は報告されていません。しかし、これらの薬剤が排泄される尿や便、吐物には素手で触れないように注意したほうがよいでしょう。具体的には、

- ・排泄物や吐物を処理するときは使い捨て手袋を着用する
- ・便器に蓋があれば、蓋を閉めて洗浄する
- ・便器周りやトイレの床が汚れたらすぐに拭きとる
- ・寝具や衣服が排泄物や吐物で汚れたら下洗いをしてから洗濯をする
- ・ゴミが発生した場合は二重にしたビニール袋に入れて廃棄する
- ・取り扱い後は石けんを使用して手を洗う

など、一般的な衛生意識をもって生活するようこころがけましょう。

また、抗がん剤の錠剤を自身の判断で粉砕したり、割ったり、カプセルを開封したりすることはしないでください。

ご不明な点がありましたら、スタッフにお尋ねください。



岐阜市民病院 薬剤部

2022年8月作成